



学校だより 令和8年 1月号

ユシキヤだより

創立128年 「島唄・島ムニ」 ユシキヤのワランキヤ

知名町立下平川小学校

知名町下平川412番地

TEL 0997-93-2286

ホームページ・ブログ

<http://www3.synapse.ne.jp/yushikya/>



明けましておめでとうございます

校長 西 啓亨

新年明けましておめでとうございます。
 今年は、令和8年、皇紀2686年、西暦2026年です。
 また、昭和101年、平成38年に当たります。

沖永良部島では、新年の風習も大切に受け継がれてきました。

1月1日 若水汲み

元日の未明に一番鶏とともに起きて、川に行って顔を洗い、手足を洗って身を清めます。そして若水汲みをします。最初に汲む者には黄金を汲む幸運が恵まれるとされていました。

1月2日 大工人の細工の祝い、仕事始め、書き初め、蘇鉄を植える（※）など。 ※ 飢饉への備えとして

1月3日 誕生祝（年の祝）
 女性の13歳の祝いは特に丁重に行われました。

正月の挨拶で交わす「おめでとう」は「芽出度い」に由来し、年神様をお迎えできたことを祝う言葉でした。暮れの大掃除や、門松や正月飾りも、年神様をお迎えする意味があります。

先人が受け継いできた伝統や風習を子供たちにも伝えていきたいですね。

この1年が、皆様にとりまして幸多き年でありますようにと願います。



島の伝統的な門松や正月飾りには、松、竹、裏白、ユツル、ミカンなどが使われます。今年の門松も、余多の田んぼからいただいた藁を巻いて仕上げました。

～ 校区お宝さがしの旅 ～ 第8回 下平川「下平川棒踊り」

1300年代後半に世之主が沖永良部島を治めていた頃に、琉球中山王の使節船が与和の浜に来島した。世之主は家臣に「軍船なら赤旗を、親善使なら白旗を掲げよ。」と命じた。ところが、酒肴の大歓待を受けた四天王は、誤って赤旗を掲げた。それを見た世之主は、戦を断念して1416年に自刃した。臣下は墓を作って篤く弔った。その石碑の完成を喜び、刀の鞘を外して2人組になり、互いの刃どうしをたたき合って祝った。これが起源とされている。 参照：「知名町誌」町誌編纂委員会 編集 昭和57年 知名町役場

「知名町文化協会創立40周年記念誌」 平成28年

余多の皆様と餅搗き

12月14日、5年生が余多コミュニティセンターで餅搗きを体験しました。総合的な学習の時間で収穫した餅米です。昔ながらの作り方を体験できるのは、とてもありがたいことです。余多字の皆様には、苗作りから田植え、水の管理、草取り、稲刈り、精米と、最初から最後までお世話になりました。

毎年、子供たちのために御尽力くださる皆様に、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



樹木の伐採

12月27日、芦清良の山本先友様の御尽力により、体育館周辺の樹木を2本伐採していただきました。石垣の外側へと大きくせり出して成長しており、倒木や石垣の倒壊を招く危険な状態でした。

これからは安心して校舎と体育館とを行き来できます。ありがとうございました。



体育館の靴棚が整備されました

12月28日に、下平川の矢上光男様、矢上雅嗣様が体育館の靴棚を作製していただきました。おかげさまで、3学期からは児童一人一人が自分の棚で靴の管理を行うことができるようになりました。

御厚意に感謝申し上げます。



島の伝統の門松で、迎春

12月25日、迎春準備で門松を作りました。沖永良部らしい門松を作ろうと、島の風習を教わり、職員が材料を持ち寄って作りました。土台の周りには、5年生が余多字の皆様と収穫した米のわらを巻きました。おかげさまで島の素材で立派な門松が完成しました。

皆様にとってよい1年でありますように。



中庭の火焰木（カエンボク）について

12月のことでした。中庭で突然「ドスン!」と音が出て、見てみると、火焰木の幹が途中で割れて、大きな枝が落ちていました。幹の途中が朽ちていたのです。

また、中庭のあちこちで、大きくなった根がブロックを持ち上げて、子供たちが遊ぶ地面に段差ができたり、ブロックが外れたりしていました。

根がさらに育つと、子供たちがつまづく危険が増すことや、コンクリートの基礎や校舎を傷めることなどが予想されます。安全のためには伐採を考えないといけなくなりました。

これまで、涼しい木陰や、赤や黄色の花で親しまれた馴染みの木です。そこで、校区の皆様からも御意見を募ります。

「〇〇したらいい。」「次は〇〇を植えてほしい。」など、1月末までお待ちいたします。



子供のありのままを受け入れて

12月12日、医学博士で前防衛医科大学教授の高橋聡美氏をお招きして、PTA講演会を行いました。子供に寄り添うためのコミュニケーションスキルとして、受容と傾聴について具体的に話してくださいました。

子供たちの不安や悩みを、子供の立場で考え、寄り添ってまいります。



人権尊重の心を、いつも

本校では、毎年、12月の第1週を人権週間としています。今年は12月13日に、人権教室・人権集会を行いました。

人権教室では、町人権擁護委員の栄照和様に御講話をいただきました。

人権集会では、自分自分が言われて嬉しかった言葉を紹介しました。

子供たちが互いを認めながら一緒に成長していけるよう見守ります。



一人一人が輝く、ユシキャフェス

12月18日、19日に「ユシキャフェス」が開催され、希望する児童が思い思いに自分の得意なことを披露しました。

企画や運営は、全て6年生です。最上級生として、全校児童に笑顔をお届けしました。



町内一周駅伝競走大会

1月2日の駅伝に本校区からは、芦清良、上平川、下平川・屋者、余多の字から参加し、健脚でたすきをつなぎました。選手の皆様ありがとうございました。



2月の行事予定

- 2日(月) ファミリーチャレンジデー (~2/6)
- 8日(日) 第3回愛校作業
- 11日(水) 祝**建国記念の日**
- 14日(土) 学校保健委員会 持久走大会
- 17日(火) 児童総会
- 23日(月) 祝**天皇誕生日**、家庭読書の日
- 27日(金) 授業参観、学級PTA

※ 毎月第3土曜日は「青少年育成の日」
第3日曜日は「家庭の日」です。